

8月2日

テーマ：イエスさまの受洗

聖書箇所：マタイの福音書 3章13節～17節

◆今日のみことば

こうして、イエスはバプテスマを受けて、すぐに水から上がられた。すると、天が開け、神の御霊が鳩のように下って、自分の上に来られるのをご覧になった。また、天からこう告げる声が聞こえた。『これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ。』
マタイの福音書 3章16、17節

◆メッセージ

教会の出来事で一番うれしいことは、洗礼式(バプテスマ)です。洗礼式とは、水に浸かって、新しく生きることを表しています。「イエスさまを信じて歩んでいきます」と言うことを神さまに対して約束して、教会のみんなに対して明らかにすることです。



聖書には、イエスさまがバプテスマのヨハネさんから洗礼を受けたことが記されています。なぜ、神のみ子であり、罪のないイエスさまが、悔い改め(罪から離れて、神さまを向いて生きること)のバプテスマを受けたのでしょうか。

それは、私たちに模範を示すためでした。「イエスさまを信じていることは隠しておきたい、誰にも内緒で、自分の心の中だけで信じていればいい」と、自分で勝手に決めてしまわないように。そして、イエスさまに従っ

て、洗礼を受け、同じく洗礼を受けた教会の人々と一緒に生きていくように。だから、洗礼式は、教会の一番の喜びです。

しかし、イエスさまが洗礼を受けられた後の様子は、私たちが洗礼を受ける場合とは大きく違っていました。それは、天の父なる神さまから、「これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ」という声があったことでした。神さまがはっきりと、イエスさまが神のひとり子であることを教えてくださいました。イエスさまは完全に私たちと同じ人間でありながら、同時に完全に神のひとり子です。そして、イエスさまのことを愛している、と。神さまは、その愛しているイエスさまを十字架の上で私たちの罪の身代わりにするほど、私たちを愛してくださっています。

こんなに愛してくださっている神さまを仰いで生きていきたいですね。イエスさまを信じて生きていくことを決心して、洗礼を受けましょう。

◆お祈り

「神でありながらも、私たちと同じ人間となってくださったイエスさまにならって、洗礼を受けることができますように。」 (安城中央キリスト教会牧師 吉兼剛)